

HIROSHIMA APPEALS 2018

「ヒロシマ・アピールズ」ポスター

通算21作目 2018年度版



広島をグラフィックデザインで表現する
「ヒロシマ・アピールズ」ポスター2018が完成。

公益社団法人日本グラフィックデザイナー協会（通称JAGDA）より選出された日本での第一線で活躍するグラフィックデザイナー

服部一成（はっとりかずなり）氏の制作による
「ヒロシマ・アピールズ」ポスター

2018年7月20日（金）広島市市長公室にて
松井一實 広島市長に贈呈されました。

※写真は広島市市長公室にて
贈呈式が行われたときのものです。

【写真ダウンロード】

<http://hiroshima.jagda.or.jp/files/appeals01.jpg>

主 催 公益財団法人 ヒロシマ平和創造基金
一般財団法人 広島国際文化財団
公益社団法人 日本グラフィックデザイナー協会（JAGDA）広島地区

「ヒロシマ・アピールズ」ポスターとは

「ヒロシマ・アピールズ」ポスターは、「ヒロシマの心」を、言葉を超えて広く内外に訴える事業として、1983年にスタートしました。現在は、公益社団法人日本グラフィックデザイナー協会〈JAGDA〉(佐藤卓会長)広島地区、一般財団法人広島国際文化財団(山本治朗理事長)、公益財団法人ヒロシマ平和創造基金(岡谷義則理事長)が主催。JAGDAを代表するデザイナーがボランティアで制作しています。

第1回作品の「燃え落ちる蝶」は同年、当時JAGDA会長だった故・亀倉雄策氏が制作し、後に「国際ポスタービエンナーレ展」で最高賞を受賞するなど、大きな反響を呼びました。

昨年までに20作品が制作され、広島市への寄贈のほか一般販売も行っています。また、2005年第6回平和市長会議(2013年から平和首長会議)被爆60周年記念総会での広島市から平和市長会議参加市長への寄贈のほか、2008年平和市長会議の加盟都市への寄贈、2016年G7広島外相会合のプレスセンターでの展示など、国内外に向けて反核、戦争の悲しさを訴え、平和を希求する心を発信し続けています。

2018年版「ヒロシマ・アピールズ」ポスターの制作部数は2,000部です。

2005年の再開から今年で14年目となりました。

2018年版で通算21作目となります。



<http://hiroshima.jagda.or.jp/files/appeals03.jpg>

※写真は広島市市長公室にて贈呈式が行われたときのものです。

【写真下アドレスより写真をダウンロードできます】



<http://hiroshima.jagda.or.jp/files/appeals02.jpg>



<http://hiroshima.jagda.or.jp/files/appeals04.jpg>

1983年	亀倉雄策氏	2005年	仲條正義氏
1984年	栗津 潔氏	2006年	佐藤晃一氏
1985年	福田繁雄氏	2007年	松永 真氏
1986年	早川良雄氏	2008年	青葉益輝氏
1987年	永井一正氏	2009年	浅葉克己氏
1988年	田中一光氏	2010年	長友啓典氏
1989年	勝井三雄氏	2011年	遠藤 亨氏
		2012年	奥村靱正氏
		2013年	葛西 薫氏
		2014年	井上嗣也氏
		2015年	佐藤 卓氏
		2016年	上條喬久氏
		2017年	原 研哉氏



通算21作目 2018年版「ヒロシマ・アピールズ」ポスター

作品タイトル

「疑問符、2018」

Hiroshima appeals(広島は訴える)。自分が作ろうとしているポスターは何を訴えるのか、それは自明のことのようにもあり、解けない問題のようにも思えた。残された資料に触れるにつれ、知っていたはずの広島と原爆にうちのめされた。自分には広島を代弁する資格も力量もない。まずそのことを自覚することから始めた。

広島の上に原爆のきのこ雲が浮かんだ日から73年が経つ。なにも解決せず、多くの問いかけがぼっかりと宙に浮かんだままだ。ポスターに描いたのは、そんな2018年の世界の風景だ。

こんな呑気なはてな雲のポスターで何を訴えるのかと笑われるのを恐れて、自分はこの言い訳めいた文章を書いているのかもしれない。だが、ポスターの成果とは別に、とにかく広島について考えた今回の個人的な体験にも、小さな意義はあったという気持ちもある。広島が問うていることをそれぞれが考えつづける、その先に、今はまだ見えない何かがあるのだと思いたい。

▼作品画像は以下よりダウンロードできます。
<http://hiroshima.jagda.or.jp/files/peace2018.jpg>

今回の制作者

「ヒロシマ・アピールズ」ポスター

通算21作目 2018年度版制作者

グラフィックデザイナー

服部 一成

はっとりかずなり 1964年東京生まれ。

1988年東京芸術大学美術学部デザイン科卒業、ライト
パブリシティ入社。2001年よりフリーランスのグラフィック
デザイナー、アートディレクターとして活動。



【主な仕事】

キューピーハーフ、JR東日本「Traing」、オンワード「組曲」、
キリンにごり果実、HONDA MOBILIO、J-PHONEなどの広告
のアートディレクション。

雑誌『流行通信』、『here and there』、『真夜中』のアートディレクション。
Sacaiの作品集『Sacai A to Z』(Rizzoli 刊)のアートディレクション。
エルメスのイベント「petit hのオブジェたち」の会場ディレクション、
ウィンドウディスプレイデザイン。

POLAの新VIシステム。

三菱一号館美術館、新潟市美術館、Utrecht、45R、
Japonismes 2018などのロゴタイプ。

東京国立近代美術館MOMATコレクション、新潟市美術館の
サイン計画。

UCC CAFE@HOME、HOTELS HOMES by UNIQLO、
ポカリスエット地球ボトル、クインビーガーデン 国産はちみつシリーズ
のパッケージデザイン。

金沢21世紀美術館「ホンマタカシ ニュー・ドキュメンタリー」展、
東京国立近代美術館「声ノマ 全身詩人、吉増剛造展」、東京
都庭園美術館「ロトチェンコ+ステパーノワ ロシア構成主義のまな
ざし」展、東京都現代美術館「ガブリエル・オロスコ展」、広島市
現代美術館「世界が妙だ!立石大河垂+横山裕一の漫画と
絵画」展、水戸芸術館「拡張するファッション」展などのポスター・
告知物・図録のアートディレクション。

ロックバンド「くるり」のアートワーク。

『プチ・ロワイヤル仏和辞典』『全訳古語辞典』など旺文社の
辞書の装丁。

中平卓馬写真集『来たるべき言葉のために』、奥山由之写真集
『BACON ICE CREAM』、ホンマタカシ『たのしい写真』、吉増
剛造『GOZOノート』、原田治『ぼくの美術ノート』、長島有里枝
『背中の記憶』、小林エリカ『親愛なるキティたちへ』、蜂飼耳『秘密
のおこない』、荒川洋治『ラブシーンの言葉』など書籍のデザイン。
平凡社『月刊百科』、三田文学会『三田文学』の表紙デザイン。

【主な展覧会】

2017年 ……「三人の装丁」(葛西薫・菊地敦己と
三人展、Our Fabourite Shop)

2014~2015年 …「Logical Emotion-Contemporary Art
from Japan」(グループ展、国際交流基金、
チューリヒ・クラクフ・ハレ巡回)

2010年 ……「服部一成二十年十一月」(ギンザ・
グラフィック・ギャラリー)

2009年 ……「仲條服部八丁目心中」(仲條正義と
二人展、クリエイションギャラリーG8)

2007年 ……服部一成展「視覚伝達」
(ギャラリー5610)

2004年 ……「亀倉雄策賞受賞 服部一成展」
(クリエイションギャラリーG8)

2002年 ……「BETWEEN A AND B」(appel)

【主な受賞】

2017年 ……東京TDC特別賞

2016・2008・2005・2003年 …東京ADC会員賞

2014年 ……東京TDCブックデザイン賞

2011年 ……毎日デザイン賞

2009年 ……日本パッケージデザイン大賞金賞

2008・2007年 ……東京TDCグランプリ

2006・2005年 ……原弘賞

2006・2004年 ……東京TDC会員賞

2004年 ……第6回亀倉雄策賞

2001・2000・1999年 ……東京ADC賞

2000年 ……日本グラフィックデザイナー協会新人賞

【作品集】

2011年 ……『服部一成グラフィックス』(誠文堂新光社)

2010年 ……『ggg books 95 服部一成』(DNPアート
コミュニケーションズ)

服部一成氏の代表作品



キューピーハーフ
1999～



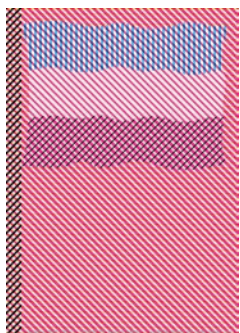
『here and there』
2002～



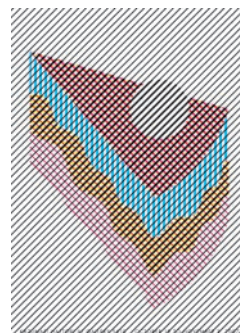
『流行通信』
2002～2004



Takeo Desk Diary 2006
2006



凸版印刷 Graphic Trial「Flag」ポスター
2007



「Cake」ポスター
2007



三菱一号館美術館
2010



メゾンエルメス ウィンドウディスプレイ
2015



POLA VI計画
2015



原田治『ぼくの実験ノート』
2017

今回のポスターは2018年7月20日(金)公開です。

市長公室にて贈呈式(13:30)／プレス発表(14:00～14:40)

「服部一成 基調講演」オリエンタルホテル広島3F チャペルにて(同20日18:30～19:30)

□併設展示「ヒロシマ平和ポスター展」

会 期／7月24日(火)～7月30日(月)10:00～19:00(最終日は17:00まで) 入場無料

会 場／旧日本銀行広島支店

「ヒロシマ・アピールズ」ポスター2018年度版および過去の全作品を一堂に展示し、同時にJAGDA広島地区及び長崎・沖縄会員の作品と「広島平和ポスター学生コンペティション」で選ばれた作品を展示いたします。

□「ヒロシマ・アピールズ展」

会 期／8月4日(土)～9月2日(日)10:00～19:00 <火曜休館> 入場無料

会 場／21_21 DESIGN SIGHT ギャラリー3(東京都港区赤坂9-7-6)

主 催／公益社団法人 日本グラフィックデザイナー協会(JAGDA)、21_21 DESIGN SIGHT

内覧会／8月3日(金)17:00～19:00(プレス内覧会／16:00～17:00)

「ヒロシマ・アピールズ」ポスター2018年度版および過去の全作品を一堂に展示いたします。

□「ヒロシマ・アピールズ」ポスター2018 配布/販売

・配布

- 平和記念資料館(原爆資料館)、国際会議場、図書館など広島市の施設へ配布。
- 広島市教育委員会を通じ市立中学・高校へ配布。
- 第8回平和首長会議国内加盟都市会議総会にて参加都市に配布。(予定)

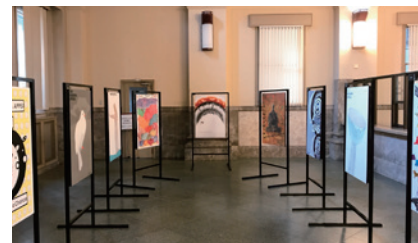
・一般販売 7月20日開始 定価1,080円(税込)

- 広島市現代美術館ミュージアムショップ
- 平和記念資料館(原爆資料館)ミュージアムショップ
- JAGDA Online Shop <http://shop.jagda.org>

□「ヒロシマ・アピールズ」ポスター2018 バス停ポスター掲出

期 間／8月6日(月)～8月19日(日)

場 所／広島市内25箇所



広島市への贈呈 1983-1989



1984

HIROSHIMA APPEALS
第2作 栗津 潔<故人>
「鳥たち」



1985

HIROSHIMA APPEALS
第3作 福田繁雄<故人>
「地球」



1983

HIROSHIMA APPEALS
ポスター制作スタート
第1回制作 亀倉雄策<故人>
「燃え落ちる蝶」



1986

HIROSHIMA APPEALS
第4作 早川良雄<故人>
「子供と鳩」



1987

HIROSHIMA APPEALS
第5作 永井一正
「閃光に碎ける翼」



1988

HIROSHIMA APPEALS
第6作 田中一光<故人>
「一羽の白い鳩」



1989

HIROSHIMA APPEALS
第7作 勝井三雄
「ヒロシマの天空」

広島市への贈呈 2005-2017(1)



2005

HIROSHIMA APPEALS
第8作 仲條正義
「Give Peace a Chance」



2006

HIROSHIMA APPEALS
第9作 佐藤晃一<故人>
「黄金の蝶」



2007

HIROSHIMA APPEALS
第10作 松永 真
「NO MORE HIROSHIMA!」



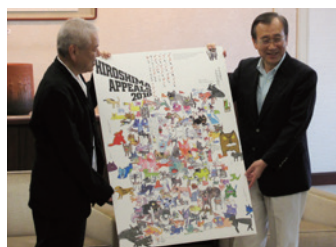
2008

HIROSHIMA APPEALS
第11作 青葉益輝<故人>
「市民参加のスタンプポスター」



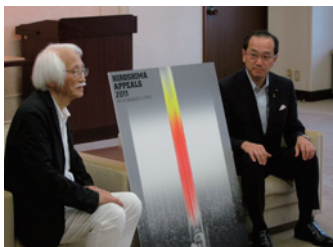
2009

HIROSHIMA APPEALS
第12作 浅葉克己
「忘れてはならない時刻、815。」



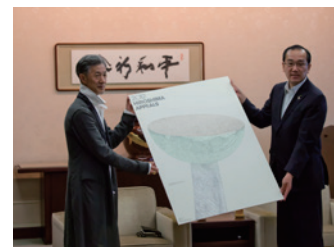
2010

HIROSHIMA APPEALS
第13作 長友啓典<故人>
「MAD DOG」



2011

HIROSHIMA APPEALS
第14作 遠藤 享
「負の閃光」



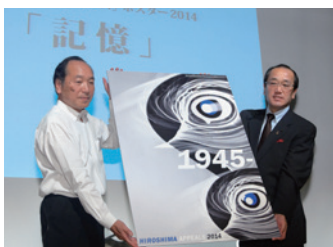
2012

HIROSHIMA APPEALS
第15作 奥村鞆正
「HEIWA OHASHI」



2013

HIROSHIMA APPEALS
第16作 葛西 薫
「夏の陽のまぶしさ」



2014

HIROSHIMA APPEALS
第17作 井上嗣也
「記憶」



2015

HIROSHIMA APPEALS
第18作 佐藤 卓
「ヒロシマという重石」

広島市への贈呈 2005-2017(2)



2016

HIROSHIMA APPEALS

第19作 上條喬久

「祈りの風景」



2017

HIROSHIMA APPEALS

第20作 原 研哉

「HIROSHIMA APPEALS
2017 キノコ図」

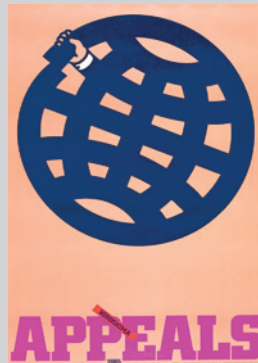
「ヒロシマ・アピールズ」ポスター作品一覧 1983-1989



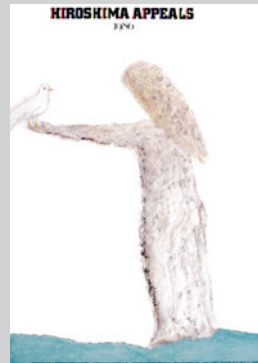
1983年 亀倉雄策
「燃え落ちる蝶」



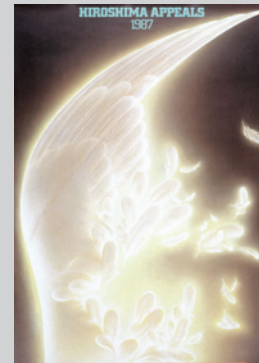
1984年 粟津 潔
「鳥たち」



1985年 福田繁雄
「地球」



1986年 早川良雄
「子供と鳩」



1987年 永井一正
「閃光に砕ける翼」



1988年 田中一光
「一羽の白い鳩」



1989年 勝井三雄
「ヒロシマの天空」

「ヒロシマ・アピールズ」ポスター作品一覧 2005-2017



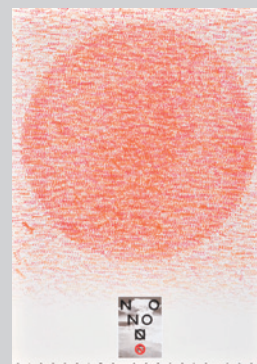
2005年 仲條正義
「Give Peace a Chance」



2006年 佐藤晃一
「黄金の蝶」



2007年 松永 真
「NO MORE HIROSHIMA!」



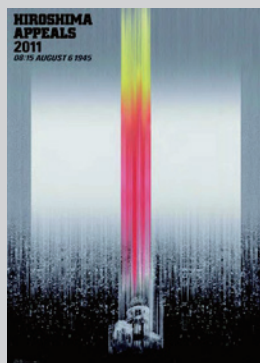
2008年 青葉益輝
「市民参加のスタンプポスター」



2009年 浅葉克己
「忘れてはならない時刻、815。」



2010年 長友啓典
「MAD DOG」



2011年 遠藤 享
「真の閃光」



2012年 奥村靱正
「HEIWA OHASHI」



2013年 葛西 薫
「夏の陽のまぶしさ」



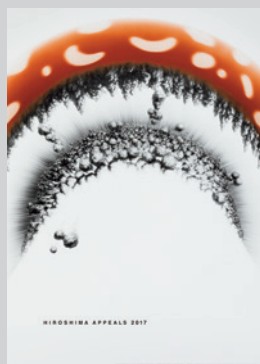
2014年 井上嗣也
「記憶」



2015年 佐藤 卓
「ヒロシマという重石」



2016年 上條喬久
「祈りの風景」



2017年 原 研哉
「HIROSHIMA APPEALS
2017 キノコ図」

☐主催

公益財団法人ヒロシマ平和創造基金
<http://www.hiroshima-pcf.or.jp>
[e-mail] hpcf@hiroshima-pcf.or.jp

一般財団法人広島国際文化財団
[e-mail] hiro-icf@fch.ne.jp

公益社団法人日本グラフィックデザイナー協会 (JAGDA) 広島地区
<http://hiroshima.jagda.or.jp>

☐問い合わせ

公益社団法人日本グラフィックデザイナー協会 (JAGDA)
<http://www.jagda.or.jp>
[tel] 03-5770-7509 [e-mail] jagda@jagda.or.jp

☐ポスター印刷協力／用紙協力

凸版印刷株式会社
<http://www.toppan.co.jp/>

株式会社竹尾
<http://www.takeo.co.jp/>

☐ポスター掲出協力

エムシードゥコー株式会社
<http://www.mcdecaux.co.jp/>